

旭町文化センターだより

Vol.152

2024.1月号

■発行

大分市旭町文化センター
大分市旭町1番1号
TEL・FAX(097)546-2772
発行年月日 2024年1月1日

あさひ

ASAHI



旭ふれあい祭

アーチへたくさんのご参加
ありがとうございました!

人権を考える
シリーズ
SERIES
No.145

多様性を認め合い、あらゆる人が活躍できる社会に
大分市市民部長 中園 美佐

私は昨年、「性別は身体だけではなく(人権)この(性別)の脳(思考)もあつて」という講演を拝聴しました。この性は脳の構造の違いや胎児期・成長期のホルモン分泌の影響により変化する可能性があるというような内容でした。この(性別)の性差は男女二元論で説明できないことを学び、性のあり方の多様性について、自分なりに考えることができました。

また、ヒューレあひた11月特別展「自分らしく生きるために」性障がいの人たちの人権、LGBT(性的マイノリティ)の方々が抱える社会課題「啓発パネル展」に行き、学校や職場や家庭でのカミングアウトした人への接し方、性同一性障がいの人の心理、LGBTの困りごとのメッセージに、自分の性も他者の性も大切に生きていくことを改めて感じました。

今日では性的マイノリティ(性的少数者)の方は11人に1人いるといわれており、社会に多様性と寛容性が求められています。昨年6月23日にはLGBT理解増進法が施行され、LGBTや性的指向(好きになる性、性自認(この性の性)などに関する社会的な関心が高まる一方で、新たな問題や議論も発生しており、偏見や差別により「層吉しんでいる人がいます。そのような社会を変えるために大分市では、性的マイノリティの方々を支援するNPO法人や県内団体の代表を講師に、性の多様性の基礎知識、現状や課題、市民としてできることなどを学ぶ「NPO法人的な開催や出前講座、あひた人権フェスティバル」など各種の啓発活動を通して、人権尊重の啓発に取り組んでいます。

また、2023(令和5)年9月1日には「あひたパートナーシップ宣誓制度」の運用を開始しました。性的マイノリティの方々の基本的な人権を尊重し、誰もが自分らしい人生を送ることができると期待されています。性的マイノリティの方々の基本的な人権を尊重し、誰もが自分らしい人生を送ることができると期待されています。性的マイノリティの方々の基本的な人権を尊重し、誰もが自分らしい人生を送ることができると期待されています。

本制度は、法律上の婚姻とは異なり、税金の控除や相続などの法律上の効果は生じませんが、互いに協力し合うことを約束した関係であることを宣誓し、大分市が宣誓の事実を認め「パートナーシップ宣誓書受領書」等を交付することにより、一部の行政サービスが利用できます。

全国では、2023(令和5)年9月1日時点で約350の自治体が制度を導入し、人口カバー率は70%を超えています。開始後、すでに制度を利用されている方もあり、一人一人の生きづらさや不安の解消につながればと考えています。多様性を認め合い、お互いの人権を尊重することで、あらゆる人が活躍できる社会を目指し、人権・同和問題に向き合い、人権尊重の啓発にこれからも取り組んでいきたいと思います。

●開館時間

午前9時から午後10時まで
(教室の開館時刻により
閉館時刻は異なります。)

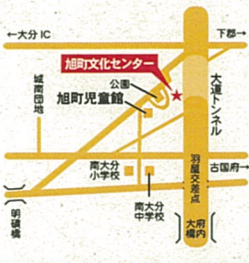
●休館日

土・日曜日・国民の祝日
及び休日・年末年始

●お問い合わせ

午前8時30分から
午後5時15分まで

☎546-2772



お知らせ 健康相談

日時 2月5日(月)
午後1時30分~3時
場所 旭町文化センター中会議室

保健師による血圧測定や健康に関する相談をお受けします。

※健康手帳をお持ちの方はご用意ください。



募集します!

健康づくり体操教室

日時 1月25日(木) 午前10時~11時30分

場所 大会議室 定員 20名

ひとりでできる肩こりや腰痛等の予防体操の実技を行います。

指導: おあいた健診センター



健康づくり料理教室

日時 2月1日(木) 午前10時~午後1時

場所 生活改善室 定員 10名

生活習慣病の予防に役立つ料理の実習を行います。

指導: 大分市保健所健康課



認知症サポーター養成講座

日時 2月8日(木) 午前10時~11時30分

場所 大会議室 定員 20名

認知症の人とその家族が安心して暮らせるための正しい知識を取得します。

指導: 南大分地域包括支援センター



スマホ・タブレット教室

スマホ・タブレットの操作方法やアプリの活用方法を学習します。

日時 1月30日(火)~2月27日(火)

毎週火曜日 定員

午後1時30分~3時30分(全5回) 10名

※スマホまたはタブレットをお持ちの方はご用意ください。
※お持ちでない方は申込時にご相談ください。



募集期間

2024年
1月9日(火)~
1月19日(金)

申込方法

当センターにご来館のうえ、直接お申込みください。
※受講は無料ですが、各教室とも定員を超えた場合は抽選になります。

抽選結果

1月22日(月)からセンター内に掲示します。

お知らせ

◎教室生の作品展を開催します

期間 2月7日(水)~2月16日(金)

場所 大会議室



各教室の1年間の成果を展示します。力作ぞろいですので、是非ご覧ください。

◎2023 大分市人権フォトコンテスト
入選作品展を開催します

期間 1月15日(月)~1月26日(金)

場所 大会議室



最優秀作品「いじと一緒」

旭ふれあい祭アーチ体験録

「今年はお客さんが多いな」

11月19日に行われた旭ふれあい祭アーチに参加したスタッフ橋本は思った。

新型コロナウイルスが流行していた2020年、2021年は開催できず、今年は5類感染症に移行後初めての開催とあってたくさんのお客さまに来ていただける予感はずいぶんあった。幸い天気も好天に恵まれていざ開幕。オープニングから大きな盛り上がりを見せ、波が途切れることなく時間はあっという間に過ぎていった。終幕、晴れやかな青空のもと高々と飛び風船の彼方に、地域の皆様、スタッフ、出演者、ご協力して頂いたすべてのみなさんへの「ありがとう」を思い浮かべた橋本であった。



2023年度の暮らしの中の人権講座 人権を考える講演会

に参加して

受講者の感想・意見



7月13日(木)開催

公益財団法人
住吉隣保事業推進協会 職員
大阪公立大学 非常勤講師
関西大学 非常勤講師
ふじもと まほ
藤本 真帆さん

演題 「部落差別とわたし~住吉にうまれて」

人権学習をするたびに自分は自分の価値観で物事を見ていないか、...と振り返らせてもらいます。声にならない声を感じられる人でありたいと思います。そして、講師の方が言われていたように「次の世代につなぐ」ことが我々の使命。全ての人が生きやすい社会となるよう、学び続けたいと思います。



8月3日(木)開催

徳島県人権エンタメ集団
「友輝」リーダー
なかから しげき
中倉 茂樹さん

演題 「ぬくもりを感じて~止揚の生み出すもの~」

同じ親として子どもが幸せになってほしいという気持ちがありました。差別がなくなり、子どもたちが幸せに暮らせるように私たちが頑張らないといけないなと思いました。ありがとうございました。



8月24日(木)開催

西麻植中・高生友の会
たんぼほの会 主宰
あべ ちあき
阿部 千明さん

演題 「人間として生きるには 人を人として大切に」

先生の明るい笑顔がとても印象的でした。人の話を聞くとその人の思いや人となりが見え、私はその人のイメージでこういふ人なんだと決めつけているのだと、新たな発見がありました。先生の「差別は絶対になくなる」という強い気持ちも私も同じ思いで今後も学んでいこうと思いました。



9月7日(木)開催

静岡大学教授
くろかわ
黒川 みどりさん

演題 「部落問題を普遍的課題に
~近代の歴史をふり振り返りながら~」

差別の歴史を知ることによって差別意識が解消されないかが分かったような気がします。おかしいと思ったことはNo!と言える自分でありたいと思います。このような学びの機会を与えていただきありがとうございました。



10月5日(木)開催

Demof代表
教育ファシリテーター
たけだ みどり
武田 緑さん

演題 「部落問題のいま~私たちにできること~」

流れてくる様々な情報の中から事実と偏見や主観・印象等をしっかりと見極め、判断していく必要があることをワークを通じて改めて実感しました。自分の中にある差別性に気づき、考え続けていくことが大切だと思いました。講師の方のお話はとても分かりやすく、考えるきっかけになりました。ありがとうございました。



今年度もご参加
ありがとうございました。

おあいた市人権イメージキャラクター「キズナーズ」